

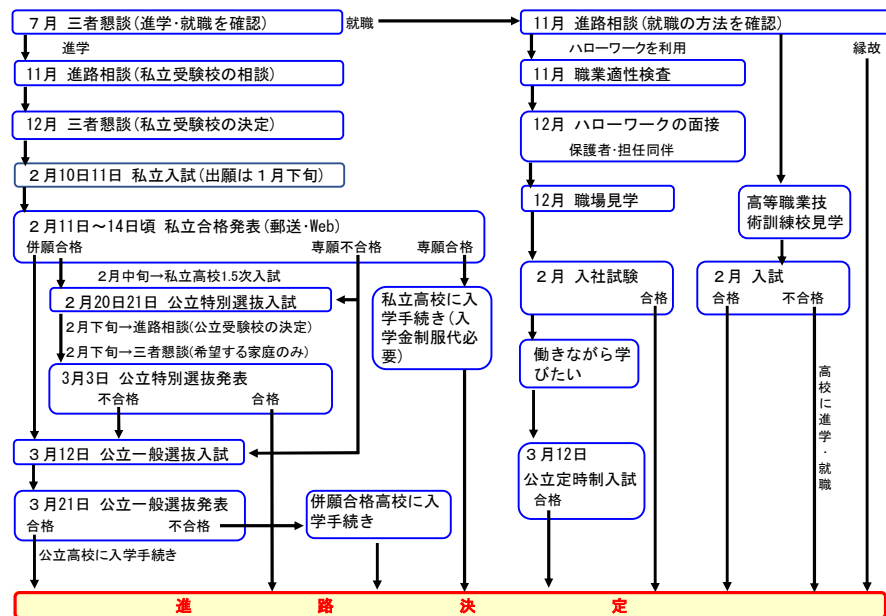
道～みち～

枚方市立杉中学校
3年生 進路指導通信
令和6年6月7日(金)

卒業後の進路を少しずつ考え始めましょう

新しく3年生になって早くも2か月が経過しました。修学旅行も終え、新しいクラスでの学校生活も慣れてきた人も多いと思います。6月は期末テストも控えていますが、一方で進路学習の授業や第1回の進路希望調査を行う予定です。少しずつ進路について考え始めるには良い頃合いです。

まだ具体的な進路先(学校名や希望コースなど)はわからないかもしれませんが、第1回目の進路希望調査には「進学」か「就職」か、進学の場合は「公立」か「私立」かなど、大まかな希望の記入が必要となります。進路についてまだ全然考えていない人もいます。少しずつ考えていきましょう。



※この図は一般的な例です。他の進路決定方法もあります。

1学期

進路希望調査(6月17日配布予定)で現段階での大まかな進路希望を確認し、期末3者懇談(担任・生徒・保護者)の中で進路選択の方向性を確認します。6月19日・21日に予定している進路学習の授業では、進学先を選ぶときにどんな基準を優先するか、高校入試にはどんな制度があるか、杉中学校の近隣にはどんな学校があるか等を学びます。

2学期

本格的に進路希望を絞っていきます。就職の場合は、進路相談(担任・生徒)や3者懇談で就職の方法や希望の職種などを確認し、ハローワークと連携したり、親族や知人に紹介してもらったりしながら、就職先を探していきます。

進学の場合は、興味のある学校のオープンスクールや説明会などに積極的に参加しながら志望校を絞っていきます。2学期の進路相談(担任・生徒)では、8月と11月に予定している実力テストの結果や、これまでの評定(9教科5段階)も参考にし、志望校合格の可能性についても話題にします。最終的に私立の受験校を決定するのは12月の2学期期末3者懇談です。

3学期

1月は私立の願書作成、出願を行い、2月には私立入試本番を迎えます。私立専願の場合は、私立入試で合格すれば進路決定です。公立を志望する場合は、私立の合格発表以降に公立の受験校を決定するために、必要に応じて進路相談や3者懇談を行います。公立特別選抜入試を考えている場合は、私立入試の準備と並行して進路相談を行うこともあります。公立一般選抜入試を考えている場合は、2月中には受験校を決定し、出願の準備をします。3月に入ると出願、入試本番です。公立入試で合格すれば、必ずその学校に入学します。不合格の場合は、併願で合格している私立に入学手続きをします。併願で合格している私立に入学手続きをしない場合や、併願で合格している私立がない場合は、公立二次募集の学校(定員割れの学校のみ)を受験することができます。

計画的に期末テストの準備を進めよう

先週、テスト範囲表を配布しました。各自、計画的にしっかり準備をしてテストに臨みましょう。また、提出物にも余裕を持って取り組み、完成させましょう。

定期テストの成績は、各教科の5段階の評定にも関わってきます。今、一生懸命に頑張ることは、自分自身の進路実現に向けて頑張ることであります。最善を尽くしましょう。

最近の各クラスの授業の雰囲気はどうですか。いい雰囲気でも前向きに授業に取り組んでいますか。テスト前だということをいいきっかけにして、みんなで頑張れるような、より良い雰囲気をつくっていきましょう。